

セピアいろはカルタ

- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|------------------------------------|
| い | 一所懸命、一生勉強。 | い | 井戸の中は涼しく静かだが永くは居られない。 |
| ろ | 論より証拠、抽象論より具体論。 | の | 伸びるべき時と縮むべき時がある。 |
| は | 花は美しさで蜂を呼び、
葉子はおいしさで人を集める。 | お | おこるのは愚、ほめるのは賢。 |
| に | 日々が3万回で一生だ。 | く | 悔やむ前に熟慮せよ。 |
| ほ | 本を読み 耳から聞いて脳に貯め ^た 。 | や | 病を嘆くな、早く治 ^{なお} すことを考えよ。 |
| へ | 変化を想定せよ、世界に不変不動はない。 | ま | マイナスを減らすのはプラスのはじめだ。 |
| と | 倒産の可能性忘れず慎重に。 | け | 今日一日、一日一日 ^{ひとひひとひ} を有意義に。 |
| ち | チエと工夫は進歩のエンジン。 | ふ | 部長、課長は職制だ、部下よりえらいわけではない。 |
| り | 理屈言うより先ず実行。 | こ | 好奇心はチエと進歩のエンジンキー。 |
| ぬ | ぬるくともコタツは容易に出られない。 | え | 営々と築いた歴史を忘れずに。 |
| る | 累積は幾何級数的に増殖する。 | て | 点、線、面、点からはじめて線、面へ。 |
| を | 終りよければ90%及第。 | あ | あやまちを二度くりかえす愚 ^{おろ} か者。 |
| わ | 若者は発展途上者だ、
自他の努力と協力が必要だ。 | さ | サンキューは人間関係の基礎言語。 |
| か | 階段は一步ずつ登れ、先を見ては疲れる。 | き | 木を見、森を見、天を見、地を見よ、
そして前を後を。 |
| よ | ヨーロッパ学ぶべきものあり、
真似るべきものなし。 | ゆ | ユーモアと夢がなければ味気ない。 |
| た | 他から学ばなければ進歩発達はない。 | め | 目には目を 歯には歯 では芸がない。 |
| れ | 連絡は耳と口のダブルコースで。 | み | 皆の意見が正しいとは限らない。
少数意見にも留意せよ。 |
| そ | 損して得とる手法もある。 | し | 試行錯誤は発展の経費。 |
| つ | 追従 ^{ついしょう} は聞き流し、批判は心にとどめよ。 | え | 笑顔は人生の潤滑油。 |
| ね | 念には念を、相手よくみて相手に応じて。 | ひ | 人と資本は企業の両翼。 |
| な | 成るか成らぬは決意次第。 | も | もの言わぬ人にも聞くべき意見あり。 |
| ら | ランニング、自分のペースで他を見るな。 | せ | 拙速が巧遅に勝ることも多い。 |
| む | ムリ、ムラ、ムダは無にしたい。 | す | 寸暇の利用が一生を定める。 |
| う | 「うっかり」は命にかかわることもある。 | ん | 運命も努力と工夫で右、左。 |